

執筆者略歴

佐久間 一修（さくま かずのぶ）

2等空佐 幹部学校付（スタンフォード大学フリーマン・スポグリ研究所客員研究員）

防衛大学校国際関係論学科卒業（学士（社会科学））、防衛大学校総合安全保障研究科修了（修士（安全保障学））。防衛大学校総合安全保障研究科後期課程修了（博士（安全保障学））。第56期指揮幕僚課程修了、

第1輸送航空隊、第12次ゴラン高原派遣輸送隊、警戒航空隊、第7航空団、航空幕僚監部装備課、航空幕僚監部防衛課、幹部学校教育部、防衛大学校防衛学教育学群、幹部学校教育部を経て現職。

専門は日米防衛関係史、政策過程論、戦略論。

著作に、「『パワーの拡散』と1960年代の日米防衛関係—ケネディ・ジョンソン政権期の在日米軍削減を中心に—」『防衛学研究』第63号2020年9月：「第2次防衛力整備計画をめぐる日米関係—「赤城構想」と米国の対日外交・防衛政策—」『防衛大学校紀要』第121・122巻、2021年3月：「（書評）ヤン・オングストローム、J.J.ワイデン著 北川敬三監訳『軍事理論の教科書—戦争のダイナミクスを学ぶ』」『戦略研究』第29号、2021年10月、などがある。

山本 哲史（やまもと さとし）

3等空佐 航空研究センター防衛戦略研究室 研究員

神戸商船大学商船学部卒（学士（工学））、名古屋大学大学院国際開発研究科修士課程修了（修士（学術））、同大学院博士課程修了（博士（学術））。

東京大学大学院総合文化研究科特任准教授、モンゴル国立大学法学部日本法教員（名古屋大学法学研究科から派遣）などを経て現職。

専門は、戦略、国際法、人権、難民。

著作に、「シェリングの抑止理論」『エア・パワー研究』第6号、2019年；「抑止理論における認知について」『エア・アンド・スペース・パワー研究』第7号、2021年3月；「第1部 宇宙 第6章 国際宇宙法（宇宙に関する国際法）」『エア・アンド・スペース・パワー研究』第7号別冊、2021年3月；、「無人機とエア・パ

エア・アンド・スペース・パワー研究（第10号）

ワー戦略』『エア・アンド・スペース・パワー研究』第8号、2021年7月、などがある。

原野 博文（はらの ひろふみ）

2等空佐 航空研究センター防衛戦略研究室 研究員

防衛大学校管理学科卒業（学士（社会科学））、大阪大学大学院国際公共政策研究科博士前期課程修了（修士（国際公共政策））。

幹部候補生学校教育部、防衛大学校防衛学教育学群、統合幕僚学校研究室、航空幕僚監部教育課を経て現職。

専門は、戦略、レジリエンス。

著作に、「中国の指揮統制に関する一考察」『鵬友』第48巻第1号、2022年4月；「航空自衛隊のレジリエンス・トレーニング」『鵬友』第48巻第2号、2022年7月、などがある。

岸本 覚（きしもと さとる）

1等空佐 統合幕僚監部 運用部 運用第3課 訓練評価・支援班長

日本体育大学体育学部体育学科卒業

第77期幹部高級課程修了

防衛大学校訓練部、第8航空団第6飛行隊、統幕計画課、統幕総務課、統幕連絡調整課、第8航空団第6飛行隊長、航空総隊司令部、空幕教育課、幹部学校航空研究センター事態対処研究室長を経て現職

長沼 加寿巳（ながぬま かずみ）

防衛部員 人事教育局人材育成課

青山学院大学大学院国際政治経済学研究科修了（修士（国際政治学））。

海上幕僚監部指揮通信情報部、運用企画局国際協力課、防衛政策局国際政策課、同日米防衛協力課、防衛研究所企画部企画調整課を経て、現職。

著作に、“Struggle for success by Lao PDR & Japan: From Japan’s perspective as a co-chair of the ASEAN Defence Ministers’ Meeting Plus (ADMM-Plus) Experts’ Working Group on Humanitarian Assistance and Disaster Relief,”

執筆者略歴

LAISON, Vol. X, Spring 2018 ; 「安全保障や防衛におけるナラティブ」『NIDS コメンタリー』第 155 号、2021 年 1 月 ; 「認知領域における戦い : 物語 (ナラティブ)、感情、時間性」『NIDS コメンタリー』第 163 号 2021 年 3 月 ; 「シーパワーの政策的活用に関する一試論—1970 年代のケーブル、ルトラック及びブースによる事績を辿って—」『海幹校戦略研究』第 11 巻第 1 号 (通巻第 22 号)、2021 年 7 月、などがある。

(Intentionally Blank)